

憐れみの神

2012/11/18

シリーズ～旧約聖書入門～

祝福と呪いの契約(申命記11:26～28)

- ▶「見よ、わたしは今日、あなたたちの前に**祝福と呪い**を置く。あなたたちは、今日、わたしが命じるあなたたちの神、主の戒めに聞き従うならば**祝福**を、もし、あなたたちの神、主の戒めに聞き従わず、今日、わたしが命じる道をそれて、あなたたちとは無縁であった他の神々に従うならば、**呪い**を受ける。」

主なる神を裏切り続けたイスラエル

▶ 出エジプト後の荒れ野

- ▶ 「イスラエルの人々は一斉にモーセとアロンに対して不平を言い、共同体全体で彼らに言った。『エジプトの国で死ぬか、この荒れ野で死ぬ方がよほどまじだった。』」民数記14:2

▶ 士師時代

- ▶ 「イスラエルの人々は、またも主の目に悪とされることを行っ
た。」×12回

▶ ソロモン王以降の南北王朝時代

- ▶ 「自分の神、主の目にかなう正しいことを行わなかった。」
- ▶ 「聖なる高台」・「ヤロブアムの罪」(偶像礼拝)・異教礼拝

▶ 律法に従っていた期間は**わずか**であった！



出エジプト記34章6～7節

- ▶「主、主、**憐れみ深く恵みに富む神、忍耐強く、慈しみとまことに満ち**、幾千代にも及ぶ慈しみを守り、**罪と背きと過ちを赦す**。しかし罰すべき者を罰せずにはおかず、父祖の罪を、子、孫に三代、四代までも問う者。」



憐れみ深い神

- ▶ 「憐れみ」を現すヘブライ語の語源は「母胎」である
 - ▶ 主なる神は、生み出した方（創造主）として、被造物に対する「母なる愛」を持っておられる
- ▶ イスラエルに対する憐れみ
 - ▶ 何度背いても滅ぼすことなく、捕囚に連れて行き、再び戻された
- ▶ 異邦人に対する憐れみ
 - ▶ ヨナ書によれば、イスラエルの敵であったアッシリアの首都ニネベの民をも憐れまれ、ヨナを送られた
- ▶ 弱者に対する憐れみ
 - ▶ 「すべてのやもめ、またはみなしごを悩ませてはならない。」22:22
 - ▶ 「孤児の権利を守り／やもめの訴えを弁護せよ。」イザヤ1:17



忍耐強い神

- ▶ 「忍耐強い」と訳されている言葉は、直訳すると「**長い鼻の穴**」である(新改訳では「怒るにおそい」)
 - ▶ 日本語では「鼻息」は「意気込み」を現すが、ヘブライ語では「怒り」を現す。主なる神は怒りが出てくるのに時間がかかる
 - ▶ 背信(罪)に対する怒りを持っておられるが、それをなかなか表現されない、という意味
- ▶ イスラエルに対する忍耐
 - ▶ アブラハムを召されてから、今日まで続いている!
 - ▶ 主に従う人たちに対しては、徹底して忍耐の訓練をされた
- ▶ 全人類に対する忍耐
 - ▶ アダムが主に背いてから今日まで続いている!



誠実な神

- ▶ 「慈しみとまことに満ち」:「慈しみ」は「親切」,「まこと」は誠実である,という意味
 - ▶ 主なる神は優しく,親切であり,約束を守り,裏切ることをしない
 - ▶ 主はご自分の言葉に責任を持たれる
- ▶ 主なる神はアブラハムへの約束を守られた
 - ▶ 「主はアブラムに言われた。『あなたは生まれ故郷／父の家を離れて／わたしが示す地に行きなさい。わたしはあなたを大いなる国民にし／あなたを祝福し、あなたの名を高める／祝福の源となるように。』」創世記12:1-2
- ▶ 主なる神は預言者によって与えられ約束を守られた
 - ▶ 「この地は全く廃虚となり、人の驚くところとなる。これらの民はバビロンの王に七十年の間仕える。」エレミヤ25:11



「イスラエル」という実験

- ▶ イスラエルの歴史は、主なる神がどのような神であることを説明し、証明した
 - ▶ イスラエルは主なる神に背き続け、主なる神はそれを憐れみと忍耐、そして誠実な心で赦し続けられた
- ▶ ではイスラエル人は特別に「悪い」民族だったのか？
 - ▶ もちろんそうではない
 - ▶ イスラエル人の優秀さ、誠実さは歴史が証明している
- ▶ イスラエル人は人類の代表であった
 - ▶ イスラエル人ができないことを他の民族ができるはずはない
- ▶ 律法を守ること<行い>によって神との関係を保つことは人類にとって不可能であることを証明した！



ローマの信徒への手紙3章20～22節

なぜなら、**律法を実行することによって、だれ一人神の前で義とされない**からです。律法によって、罪の自覚しか生じないのです。

ところが今や、律法とは関係なく、しかも律法と預言者によって立証されて、神の義が示されました。

すなわち、**イエス・キリストを信じることにより、信じる者すべてに与えられる神の義**です。そこには何の差別もありません。

